

# 平成27年度社会福祉法人常陽社会福祉事業団事業報告書

平成28年3月31日現在

## 1 事業の概要

老人福祉法の理念に基づき、急速に進む高齢社会が健全な環境のもとで施設を利用できるように、処遇改善や職員の資質の向上に努めながら、次の事業を行った。

### (1) 役員等に関すること

#### ア 理事（定員7名）

理事長 横山 成保

鎌倉 嵩 青屋 勝 立山 静夫

野口 和行 淵上 澄雄 池田 吉平

#### イ 監事（定員2名）

田中 瑞生 大河原 弘子

#### ウ 評議員（定員15名）

姉川 淑子 高木 かおる 原田 誠一郎

瓦田 節子 吉村 洋子 大橋 正敏

久味木 フヂ 坂元 和雄 薬丸 良英

徳留 次男 中村 敏郎 馬籠 英男

本村 順吉 横山 久美 馬渡 久統

### (2) 社会福祉事業団の運営に関すること

平成27年度理事会及び評議員会において、次の事項について決議した。

#### 【理事会】

#### ア 第2回理事会議題（平成27年5月27日開催）

議案第9号 平成26年度社会福祉法人常陽社会福祉事業団事業報告について

議案第10号 平成26年度社会福祉法人常陽社会福祉事業団会計決算について<監査報告>

議案第11号 養護老人ホーム清風園・横市デイサービスセンター給湯設備（エコキュート）設置工事について

その他の報告 議案第3号「社会福祉法人常陽社会福祉事業団定款の一部改正」の訂正について

#### イ 第3回理事会議題（平成27年11月25日開催）

議案第12号 平成27年度社会福祉法人常陽社会福祉事業団会計補正予算（第1号）について

議案第13号 特定個人情報の適正な取扱いに関する基本方針の制定について

議案第14号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団特定個人情報取扱規程の制定について

- 議案第 15 号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団職員就業規則の一部を改正する規則の制定について
- 議案第 16 号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団施設利用者の預り金等取扱要綱の一部を改正する要綱の制定について
- 議案第 17 号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団評議員の選任について
- その他の報告 平成 27 年度社会福祉法人指導監査の報告について
- ウ 第 1 回理事会議題（平成 28 年 3 月 23 日開催）
- 議案第 1 号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団会計補正予算（第 2 号）について
- 議案第 2 号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団職員就業規則の一部を改正する規則の制定について
- 議案第 3 号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団組織規程一部を改正する規程の制定について
- 議案第 4 号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団給与規程の一部を改正する規程の制定について
- 議案第 5 号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部を改正する規程の制定について
- 議案第 6 号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団経理規程一部を改正する規程の制定について
- 議案第 7 号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団職員内部登用試験実施要綱の一部を改正する要綱の制定について
- 議案第 8 号 平成 28 年度社会福祉法人常陽社会福祉事業団運営方針及び事業計画について
- 議案第 9 号 平成 28 年度社会福祉法人常陽社会福祉事業団会計予算について
- 議案第 10 号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団事務局長の選任について
- 議案第 11 号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団施設長の選任について

#### 【評議員会】

- ア 第 2 回評議員会議題（平成 27 年 5 月 27 日開催）
- 議案第 9 号 平成 26 年度社会福祉法人常陽社会福祉事業団事業報告について
- 議案第 10 号 平成 26 年度社会福祉法人常陽社会福祉事業団会計決算について<監査報告>
- 議案第 11 号 養護老人ホーム清風園・横市デイサービスセンター給湯設備（エコキュート）設置工事について
- その他の報告 議案第 3 号「社会福祉法人常陽社会福祉事業団定款の一部改正」の訂正について

イ 第3回評議員会議題（平成27年11月25日開催）

- 議案第12号 平成27年度社会福祉法人常陽社会福祉事業団会計補正予算（第1号）について
- 議案第13号 特定個人情報の適正な取扱いに関する基本方針の制定について
- 議案第14号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団特定個人情報取扱規程の制定について
- 議案第15号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団職員就業規則の一部を改正する規則の制定について
- 議案第16号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団施設利用者の預り金等取扱要綱の一部を改正する要綱の制定について
- 議案第17号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団評議員の選任について
- その他の報告 平成27年度社会福祉法人指導監査の報告について

ウ 第1回評議員会議題（平成28年3月23日開催）

- 議案第1号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団会計補正予算（第2号）について
- 議案第2号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団職員就業規則の一部を改正する規則の制定について
- 議案第3号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団組織規程一部を改正する規程の制定について
- 議案第4号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団給与規程の一部を改正する規程の制定について
- 議案第5号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部を改正する規程の制定について
- 議案第6号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団経理規程一部を改正する規程の制定について
- 議案第7号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団職員内部登用試験実施要綱の一部を改正する要綱の制定について
- 議案第8号 平成28年度社会福祉法人常陽社会福祉事業団運営方針及び事業計画について
- 議案第9号 平成28年度社会福祉法人常陽社会福祉事業団会計予算について
- 議案第10号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団事務局長の選任について
- 議案第11号 社会福祉法人常陽社会福祉事業団施設長の選任について

(3) 常陽社会福祉事業団の事業目的

常陽社会福祉事業団は、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成され、又はその有する能力に応じ自立した日常生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の事業を行った。

ア 第一種社会福祉事業

- (ア) 養護老人ホーム清風園の経営
- (イ) 養護老人ホーム望峰園の経営
- (ウ) 特別養護老人ホーム白寿園の経営

イ 第二種社会福祉事業

- (ア) 西岳デイサービスセンターの経営
- (イ) 庄内デイサービスセンターの経営
- (ウ) 横市デイサービスセンターの経営
- (エ) 老人短期入所施設白寿園の経営
- (オ) 老人短期入所施設庄内の里の経営
- (カ) 訪問介護事業（清風園、望峰園）

ウ 公益事業

- (ア) ケアプランサービスゆう
- (イ) 都城市志和池・庄内・西岳地区地域包括支援センター

2 本部事務局の実施状況

事務局は業務が円滑に運営できるように次のことを行った。

(1) 事業団の諸規程を現状に即したものに改正した。

<改正、制定及び廃止した規程、規則及び要綱>

「社会福祉法人常陽社会福祉事業団職員就業規則」の改正

「社会福祉法人常陽社会福祉事業団組織規程」の改正

「社会福祉法人常陽社会福祉事業団給与規程」の改正

「社会福祉法人常陽社会福祉事業団役員等の報酬及び費用弁償に関する規程」の改正

「社会福祉法人常陽社会福祉事業団経理規程」の改正

「社会福祉法人常陽社会福祉事業団施設利用者の預り金等取扱要綱」の改正

「社会福祉法人常陽社会福祉事業団職員内部登用試験実施要綱」の改正

「特定個人情報の適正な取り扱いに関する基本方針」の制定

「社会福祉法人常陽社会福祉事業団特定個人情報取扱規程」の制定

(2) 職員の処遇改善に努め事業団運営と管理が円滑にできるよう努めた。

(3) 諸福祉関係団体が実施する研修会及び他の施設等が実施する研修に積極的に職員を参加させるとともに施設においても自主研修を実施した。

(4) 職員の定期昇給を行った。

(5) 職員の定期人事異動を行った。

(6) 資産の総額変更登記を行った。

(7) 望峰園の建物の定款変更を行った。

(8) 望峰園の建物の滅失登記・標題登記を行った。

(9) 所有権保存登記が完了した。

- (10) 事業団会計監事監査を行った。
- (11) 都城市盆地祭りに参加した。
- (12) 社会福祉法人常陽社会福祉事業団経営計画推進委員会で策定した計画の推進を行った。
- (13) 介護職員処遇改善加算の体制を整え、処遇の改善に努めた。
- (14) 福祉医療機構へ事業報告を提出した。
- (15) 県へ社会福祉法人現況届を提出した。
- (16) 全事協へ現況報告書を提出した。
- (17) 税務署へ損益計算書を提出した。
- (18) 固定資産税・不動産取得税の非課税申請を行った。
- (19) 高齢者・障がい者雇用状況「6・1調査」を提出した。
- (20) 給湯器設置工事指名入札を行った。
- (21) 被扶養者資格の再確認調査を行った。
- (22) 職員提案制度を実施した。
- (23) 第3セクター連結対象法人の連結財務書類の提出を行った。
- (24) 望峰園建物抵当権設定登記を行った。
- (25) 都城市管財課と土地売買契約を締結した。
- (26) 所轄庁（都城市）による指導監査を受けた。
- (27) 白寿園改築及び望峰園改築による福祉医療機構への事業報告を行った。
- (28) 日本財団へ各事業所で募った募金を行った。
- (29) 事業団職員採用試験（介護職員、看護職員、介護支援専門員）を行った。
- (30) 事業団職員内部登用試験を行った。
- (31) 法人設立45周年記念式典を行った。
- (32) 全職員に対し職員勤務評定を行った。
- (33) 全職員から自己申告書を提出させ意向等を伺った。
- (34) 宮崎県知事より「福祉・介護職場環境優良事業者」として表彰された。
- (35) 介護福祉機器助成申請を行った。
- (36) 介護福祉機器及び複合機の指名入札を行った。
- (37) 事業団職員採用試験（管理栄養士）を行った。
- (38) 全事協の「指導者育成研修」へ職員を参加させた。
- (39) 高校生対象の職業説明会に参加した。
- (40) 福利厚生の一環として全職員を対象としたセミナーを年6回開催した。

# 平成27年度 年間行事実施状況

常陽社会福祉事業団 本部

月	主 要 事 業
4	辞令交付式(新規採用、昇任者、異動、定期昇給発令)(4/1)、第1回事業団新任者研修(4/1)、介護報酬改定(体制加算申請(4/3)、処遇改善加算申請(4/9)、変更届(4/21))、定款変更(建物)(4/17)、滅失・標題登記(4/28)
5	会計監査(5/19)、理事会・評議員会(5/27)
6	辞令交付式(6/1)、障害者・高齢者雇用調査(6/4)、社福法人現況届(6/11)、所有権保存登記完了(6/11) 資産の総額変更登記完了(6/16)、福祉医療機構事業報告(6/19)、経営協情報公開(6/25)、税務署へ損益計算書提出(6/30) 清風園・横市デイ給湯器設置工事指名通知(6/3)、現場確認(6/10～6/19)、固定資産税・不動産取得税非課税申請(6/29)
7	第2回事業団新任者研修(7/1)、第三セクター経営状況報告書(7/1)、第1回中期経営計画推進委員会(7/8)、全事協永年表彰(7/8) 平成27年度職員採用試験周知(7/1～9/4)全事協現況報告書(7/8)、介護職員処遇改善加算実績報告書(7/8)、自動車税減免状況調査(7/8) 清風園・横市デイ給湯器設置工事(開札7/8、契約7/30)、望峰園建物抵当権設定登記(7/14)、市管財課と土地売買契約(7/21) 人権啓発(7/29)、福利厚生の一環としてのセミナー(7/28マネープランセミナー、7/30相続問題の基礎知識)
8	職員採用試験受付期間(8/10～9/4)、福祉医療機構融資事業完成報告(8/4)、給湯設備打合せ(毎週木曜) 国勢調査説明会(8/18)、助成金説明会(8/28)
9	職員採用試験(1次試験9/5、合格発表9/11、2次試験9/26) 福利厚生の一環としてのセミナー(9/7自分でつくる家計と保険、9/29年金・医療・介護セミナー)
10	4/1条件付採用者の正採用(10/1)、給湯設備施主検査(10/1)、国勢調査 マイナンバー県出前講座(10/7)、指導監査(10/15)、社会福祉法人経営セミナー(10/28)
11	職員内部登用試験(試験11/14、合格発表11/20)、福祉介護職場環境優良事業者表彰に関するヒアリング(11/19) 社会保険委員大会(11/18)、理事会・評議員会(11/25)、法人設立45周年記念式典(11/28)
12	職員勤務評定(12/1)、女性活躍推進大会(12/7)、人権啓発推進大会(12/12)、施設長研修(12/17) 管理マネジメント研修(12/18)、地域包括ケア構築プロジェクトチーム発足(12/22)、事務職員研修(12/24)
1	自己申告書提出(1/8)、社会保険調査(1/8)、福祉・介護職場環境優良事業者として受賞(1/22) 都城市総合事業説明会(1/21)、退職共済研修(1/26)、給与支払報告書の提出(1/22)、介護福祉機器助成申請(1/26)
2	全事協指導者育成研修(2/1～2)、介護福祉機器・複合機入札(2/9)、ボランティアクラブ(介護教室)(2/13) 第2回職員採用試験(受付2/1～2/15、1次試験2/16、合格発表2/18、2次試験2/24、合格発表2/26)
3	ボランティアクラブ(環境美化活動)(3/12)、理事会・評議員会(3/23) 高校生対象の職業説明会(3/24)、辞令交付式(3/31)
毎月	施設長・部長会議、課長会議、事業所会議、経営計画推進委員会、地域包括ケア構築プロジェクト

## 平成27年度 養護老人ホーム清風園の概況

### 1 事業概要

入居者がその有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるように努め、入居者の人格及び意思を尊重し、一人ひとりのニーズに応じた処遇計画を策定し、その計画に基づき自立のために必要な相談および支援を行った。

また、入居者が要介護状態になった場合でも適切な介護サービスを提供し、安心・安全な日常生活を営めるよう努めた。

そして、地域の関係団体等と連携を図り、地域における住民福祉のセンター的役割を果たせるよう施設機能の地域社会貢献に努めた。

#### (1) 生活相談・支援

- ① 入居者の心身の状況、その置かれている環境等の的確な把握に努め、入居者および家族に対して適切な相談・助言を行うとともに必要な支援を行った。
- ② 入居者がお互いに労わり合い、思いやりのある人間関係のもとに、楽しく充実した生活を送れるよう支援した。
- ③ 「自分で出来る事は自分でする」ことを生活の基本に、入居者の適性に応じたクラブ・行事等への参加を促し、融和を図りながら生き甲斐づくりの活動支援を行った。

#### (2) 健康管理

- ① 毎朝、ラジオ体操・棒体操を実施し、レクリエーション・グラウンドゴルフ等を定期的実施することにより健康の維持増進に努めた。
- ② 週1回の内科嘱託医と月1回の精神科医の回診により、疾病の早期発見・早期治療に努めるとともに、定期的に体重・血圧測定を行い、年2回の定期健康診断を実施した。
- ③ 入浴・洗濯・寝具等の衛生管理を援助して清潔面に配慮するとともに、玄関・トイレ・食堂の出入り口に手指消毒器を設置して感染症等の発生予防に努めた。

#### (3) 入居者の処遇

- ① 入居者の身体状況・精神状況・社会環境を把握し、本人や家族のニーズに対応できる処遇計画を策定し、実践・評価・改善を図り自立支援に向けた処遇に努めた。
- ② 処遇計画に基づき、必要に応じて訪問介護事業所等より、適切かつ円滑な居宅サービスが提供されるよう努めた。
- ③ 給食は、嗜好調査や給食検討会をもとに、入居者の嗜好と栄養のバランスに配慮した献立を作成するとともに、安全で季節感のある食材の確保を心掛け、より良い食事の提供に努めた。

#### (4) 地域社会との交流

- ① 清風園においては一人暮らし高齢者に対して食の自立支援事業（配食サービス）を行い、食を通じて在宅高齢者の生活援助に努めた。
- ② 地域福祉のセンター的役割を果たすために、地域の幼稚園、小・中学校の生徒の皆さんと交流した。
- ③ ボランティアの積極的な受け入れを計画した。

#### (5) 職員の資質向上

- ① 施設内・施設外研修を計画的に実施し、職種別研修会・講習会等へ積極的に参加した。
- ② 朝礼・職員会議・事業所会議によって職種間の意思統一と共通理解に努めた。

(6) 災害発生時の避難・救出訓練

- ① 緊急有事の際には、入居者の安全かつ迅速な避難救出を第一として、防災教育ならびに避難誘導訓練の実施、消防防災設備の点検、消火器の位置確認及び操作訓練を計画的に実施した。
- ② 消防署の協力を得て総合防災訓練を実施し、自衛消防隊の円滑な活動ができるように努めた。

(7) 施設・環境整備

- ① 入居者が要介護状態にあっても、安心して生活できるよう居室および設備等の環境整備に努めた。
- ② 居室清掃をはじめ、園庭や樹木の整備と美化を図り、生活しやすい屋内外の環境づくりに努めた。

2 事業実施状況

平成27年

- |    |     |   |
|----|-----|---|
| 4月 | 2日  | 屋外清掃(毎月2回)                                |
|    | 3日  | 買物の日(毎月2回)<br>(県南)施設長会議                   |
|    | 6日  | 第39回都城市特別攻撃隊戦没者慰霊祭参列                      |
|    | 7日  | 内科嘱託医回診(毎週火曜日)<br>書道クラブ(毎月第1火曜日)          |
|    | 8日  | 安全感染委員会(4、8、11、1月)                        |
|    | 9日  | 宮崎県議会議員不在者投票<br>誕生会(毎月第2火曜日)              |
|    | 10日 | (県南)相談員研修<br>避難訓練(毎月)                     |
|    | 13日 | 散髪の日(毎日)                                  |
|    | 14日 | 事業所会議(毎月第2火曜日)<br>グランドゴルフクラブ(毎月)          |
|    | 16日 | 喫茶コーナー(毎月第3木曜日)                           |
|    | 17日 | 機能回復訓練(毎月第3金曜日)                           |
|    | 20日 | 屋内清掃<br>リハビリ体操(毎月)                        |
|    | 21日 | 事業団課長会議(毎月第3火曜日)<br>生花クラブ(毎月)             |
|    | 24日 | 入所者との話し合い(毎月第4金曜日)<br>音楽クラブ(毎月)           |
|    | 27日 | 栄養管理委員会(毎月)<br>カレンダー作成(毎月)                |
|    | 28日 | 事業団部長・施設長会議(毎月)                           |
| 5月 | 9日  | 西高生ボランティア(毎月)<br>高看生ボランティア(毎月)            |
|    | 11日 | 入居者健康診断                                   |
|    | 14日 | (県南)養護老人ホーム利用者交流大会(都城市)<br>(県)福祉の基礎知識習得研修 |
|    | 18日 | ボランティア：コーラス                               |



- 20日 特攻碑・墓地清掃(毎月)
- 27日 事業団理事・評議員会
- 28日 沖水地区民生委員視察訪問
- 6月 2日 (県)中堅職員研修
- 5日 (県南)栄養士研修(えびの)
- 8日 (実習)きりしま支援学校 19日まで
- 11日 原口地区民生委員視察訪問
- 12日 (県南)調理員研修(山田町)
- 18日 郊外レクレーション(西都原)
- 22日 (実習)きりしま支援学校(中等部)5日間
- 24日 (県)記録技術基礎研修
- 25日 施設内研修(お薬と上手な付き合い方)
- 26日 にし幼稚園児との交流
- 7月 1日 寝具消毒
- 10日 (県南)事務員研修(山之口)
- 23日 納涼夏祭り
- 28日 さくら支援学校体験学習(3日間)
- 29日 西中学生奉仕作業
- 30日 (県)キャリアパス対応生涯過程(中堅)2日間
- 8月 6日 (県)OJTスキル基礎研修
- 10日 西中学生体験学習
- 12日 お盆法要・法話(攝護寺)
- 18日 (実習)国際医療福祉大学(3日間)
- 21日 (県南)施設長・相談員合同研修(都城市)
- 26日 庄内地区民生委員視察訪問
- 27日 施設内研修 (防災について)
- 9月 1日 (県)コミュニケーションスキル基礎研修
- 8日 (県)チームリーダー研修
- 9日 きりしま支援学校との交流
- 17日 敬老祭(一日園長)
- 24日 認知症研修(4回)
- 29日 (県)コミュニケーションスキル実践研修
- 10月 1日 (県南)利用者グランドゴルフ交流大会(三股町)
- 8日 (県南)支援員研修(高原町)
- 22日 (県南)先進地視察研修(2日間)
- 23日 事業団全体研修
- 29日 清風園運動会
- 11月 2日 (県)苦情解決セミナー
- 9日 きりしま支援学生体験実習(中等部)
- 11日 総合防災避難訓練
- 12日 (県南)看護師研修(都城市)
- 14日 横市地区まつり参加
- 16日 きりしま支援学生(高等部)体験実習(27日まで)
- 19日 西小学校3年生との交流
- 26日 認知症研修

- 27日 横市地区社協施設見学
- 28日 事業団45周年記念事業
- 12月 2日 (県)調理員研修  
西中学生体験学習(2日間)
- 4日 正月用「しめ縄」作り
- 8日 きりしま支援学校との「餅つき交流」
- 9日 (県)認知症研修
- 15日 相愛保育園との交流
- 17日 (県)施設長研修
- 25日 冬物衣料品支給
- 平成28年
- 1月 6日 初詣(母智丘神社)
- 8日 (県南)施設長・相談員研修(都城市)
- 2月 2日 (県)老人福祉サービス研究大会  
認知症研究発表
- 3日 節分(豆まき)
- 4日 (県)高齢者コミュニケーション研修
- 16日 (県)養護老人ホーム職員研修
- 3月 6日 (県)老サ協セミナー
- 10日 ふれあいレストラン(寿司)
- 13日 総合防災避難訓練
- 19日 彼岸法要・法話(願心寺)

3 職員の状況

施設長	嘱託医	副施設長兼相談員	相談員	主任支援員	サービス提供責任者
1(0)	2(2)	1(0)	1(0)	1(0)	1(0)
支援員兼訪問介護員	看護職員	栄養士	調理員	事務職	計
21(16)	3(2)	1(0)	7(3)	2(1)	41(26)

( )内は第3号職員～第6号職員・嘱託契約数を再掲

4 月別入居者入退居の状況

	入 居			退 居			月初現在		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
27年 4月	0	0	0	0	1	1	10	55	65
5月	0	3	3	0	0	0	10	58	68
6月	0	1	1	0	1	1	10	58	68
7月	2	0	2	1	0	1	11	58	69
8月	0	0	0	0	1	1	11	57	68
9月	0	1	1	0	0	0	11	58	69
10月	0	1	1	0	0	0	11	59	70
11月	0	0	0	0	0	0	11	59	70
12月	0	0	0	1	1	2	10	58	68
7 1月	0	1	1	0	1	1	10	58	68
2月	0	2	2	0	1	1	10	59	69
3月	0	1	1	0	2	2	10	57	67
合計	2	10	12	2	8	10	125	694	819

\*退居者の状況

退居後の居所	家 庭	0
	病 院	4
	養護老人ホーム	0
	老人保健施設	0
	特別養護老人ホーム	1
	介護付有料老人ホーム	0
	死 亡	5
合 計	10	

5 年齢階層別調

	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳～	合計	平均年齢
男 性	2	0	2	2	2	2	0	0	10	81歳4月
女 性	2	6	7	13	14	11	5	0	58	82歳8月
合 計	4	6	9	15	16	13	5	0	68	82歳6月

6 在居期間

期 間	男	女	計
1年未満	2	9	11
1～ 5年	4	30	34
5～10年	3	11	14
10年以上	1	8	9
合 計	10	58	68

7 要介護度の状況

要介護度	男	女	計
自立・要支援	4	33	37
要介護1	0	1	1
要介護2	1	8	9
要介護3	1	9	10
要介護4	4	7	11
要介護5	0	0	0
合 計	10	58	68

8 食の自立支援事業

	利用者数	配食数
27年 4月	16	272
5月	16	219
6月	19	241
7月	20	353
8月	20	389
9月	19	332
10月	21	304
11月	17	312
12月	18	302
28年 1月	19	333
2月	21	333
3月	18	312
合計	224	3,702

\* 食事の調理が困難な高齢者に対して、事前計画に基づいて定期的に居宅に訪問して栄養バランスの取れた食事を提供するとともに、利用者の安否確認を実施する。

## 養護老人ホーム望峰園の概況

### 1 事業概要

入居者の自主性を尊重しながら、生きがいを持って安心して生活できるように、処遇の充実及び施設や環境の改善・整備を基本方針として、支援を行い介護ニーズへの対応の充実を図る事を目的として、次の事業を実施した。

#### (1) 生活相談・支援

ア 入居者相互の思いやりのある人間関係のもとに、楽しい充実した集団生活を送れるよう相談・支援に努めた。

イ 入居者のニーズや適性を把握しそれぞれに応じたクラブ、行事等への参加を促し相互の融和を図りながら生きがいづくりに努めた。

#### (2) 健康管理

ア 毎日のラジオ体操、棒体操のほか、散歩、グラウンドゴルフ、レクリエーション等を実施して、健康の保持増進に努めた。

イ 嘱託医との連携により、疾病の早期発見、早期治療に当たると共に、定期健康診断のほか、毎月の血圧、体重測定を実施し入居者の健康管理に努めた。

ウ 身辺整理の励行及び、衛生管理を援助して感染症や食中毒予防の周知を行い、発生蔓延対策に努めた。

#### (3) 入居者の処遇

ア 入居者の身体状況、精神状況、社会環境を把握し、ニーズに対応できる処遇計画を策定し、職種間の共通理解の下に適切な介護・援助を行った。

イ 介護保険サービス利用者に対して、職種間の緊密な連携体制を整え、適切かつ円滑なサービスの提供に努めた。

ウ 給食は、嗜好と栄養面を考慮しながら、行事食も取り入れバランスのとれた献立とし、さらに外食会等も実施して、食生活面での生きがいと健康の増進に努めた。

エ ボランティアとの交流や行事食、外食会等充実した生活を提供するように努めた。

#### (4) 地域社会との交流

ア 地域の関係団体やボランティアとの交流や作品展への参加により、地域の理解を深められるように努めた。

イ 学生の職場体験の受け入れや、清掃活動をすることで地域に貢献できるように努めた。

#### (5) 職員の資質向上

職員の意識及び処遇技術の向上を図るため、各種研修会等に参加すると共に職場内研修を実施して、職員の資質向上に努めた。

#### (6) 災害発生時の避難・救出訓練

定期的な消火設備の点検を行うと共に、毎月の避難訓練と年2回の総合防災訓練を実施して、災害発生時に円滑な対処ができるように備えた。

#### (7) 施設・環境整備

ア 居室内外の定期的な清掃の他、樹木の剪定や害虫駆除によって年間を通じて園庭の美化を図り、毎日の生活が心おだやかに送れるように努めた。

イ 入居者の自発的な除草や清掃作業等によって、園庭の美化が図られた。

## 2 実施状況

平成27年

- 4月 1日 職員研修・避難訓練(職員対象)
- 2日 血圧・体重測定(毎月)
- 3日 県南ブロック施設長会議(都城市)
- 5日 散髪の日(毎月 第1日曜日業者来園)
- 6日 内科回診(毎週月曜日)
- 7日 事業所会議・安全委員会・感染委員会(毎月)
- 8日 誕生会(毎月)
- 9日 生花クラブ(毎月)・預金日(毎週木曜日)出張販売(毎週木曜日)
- 10日 県南ブロック相談員会議(三股町)
- 14日 屋内外清掃(毎月1回)
- 15日 職員会議・職員研修
- 21日 カラオケクラブ(毎月)・課長会(毎月第3火曜日)
- 23日 喫茶(年5回)・入居者集会(毎月)
- 28日 部長、施設長会議(毎月)
- 30日 血圧・体重測定(5月分)
- 5月14日 県南ブロック利用者交流大会(高城町)
- 19日 入居者健康診断(AM・PM)29日まで
- 21日 県新任職員研修(宮崎市)
- 28日 避難訓練(毎月)
- 6月 4日 誕生会(テーブルバイキング)さのぼり
- 5日 県南ブロック栄養士研修(えびの市)
- 12日 県南ブロック調理員研修(山田町)
- 17日 郊外レクレーション(イオンで食事、買い物)18日まで
- 24日 選択食(親子丼、牛丼、鰻丼)
- 7月10日 県南ブロック員事務研修(山之口町)
- 14日 中郷中学校施設体験学習訪問
- 23日 夏祭り(納涼の夕べ)
- 8月 5日 納骨堂清掃・墓参り
- 6日 お盆法要・法話(信行寺)
- 13日 お盆(迎え火)
- 15日 お盆(送り火)
- 16日 県南ブロック施設長・相談員合同会議(都城市)
- 9月 3日 総合防災訓練・防火設備点検(年2回)
- 10日 敬老会、誕生会(安久保育園児訪問)
- 14日 納骨堂清掃・墓参り
- 15日 彼岸法要・法話(信行寺)
- 17日 望峰園健康運動会
- 10月 1日 県南ブロック グラウンドゴルフ大会(三股町)
- 8日 県南ブロック支援員研修会(山之口町)  
白寿園OB会来園
- 21日 選択食(麺類)
- 25日 中郷地区戦没者慰霊祭

- 26日 インフルエンザ予防接種(入居者・職員)
- 11月 6日 妻ヶ丘民児協来園
- 10日 外食会(はいから亭)
- 12日 県南ブロック看護師研修会(都城市)  
園内グラウンドゴルフ大会
- 14日 中郷地区文化祭(作品出品)(中郷中体育館)15日まで
- 17日 入居者健康診断(2回目)27日まで
- 26日 除草ボランティア(公衆電話協会)
- 12月 3日 忘年会(すき焼き).誕生会・踊りボランティア来園
- 17日 大掃除・餅つき
- 24日 クリスマス喫茶、冬物衣料品支給
- 31日 正月飾り付け

平成28年

- 1月 2日 初風呂
- 6日 七草粥
- 7日 誕生会・新年会(和風ステーキ)
- 8日 県南ブロック施設長・相談員研修(高崎町)
- 12日 初詣(神柱神宮)
- 18日 健康相談
- 2月 3日 節分(豆まき)
- 4日 誕生会(ちゃんこ鍋)
- 3月 3日 ひなまつり・誕生会
- 8日 選択食
- 10日 総合防災訓練(南消防署立会い)  
手話教室ボランティア来園(清掃・交流)
- 13日 みやこんじょボランティアフェスティバル作品展示
- 15日 彼岸法要・法話(信行寺)
- 22日 観桜会

### 3 職員の状況

H 28. 3. 31現在

施設長		相談員兼 ケアマネ	事務員	看護職員	栄養士	調理員	嘱託医
1		1	2 (1)	2 (1)	1	4 (2)	2 (2)
主任 支援員	サービス 提供責任者	支援員兼 訪問介護員	計	夜間介助員			
1	1	13(10)	28 (16)	2 (委託)	( ) は臨時職員再掲		

### 4 月別入所者入退所状況

区分 月	入 所			退 所			月初現在		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
4							11	33	44
5		3	3				11	33	44
6		1	1				11	36	47
7		1	1	1		1	11	37	48
8		1	1	1	2	3	10	38	48
9							9	37	46
10					2	2	9	37	46
11	2	2	4				9	35	44
12		2	2	1	1	2	11	37	48
1	1	1	2				10	38	48
2							11	39	50
3							11	39	50
合計	3	11	14	3	5	8			

\*参考資料

退所後の状況 (27年度分)

退 所 後 の 状 況	在 宅	1
	医療機関	1
	他の養護老人ホーム	
	特別養護老人ホーム	1
	老人保健施設	
	死 亡	5
	その他 (グループホーム)	
合 計	8	

### 5 年齢階層別調

H28. 3. 31現在

年齢 性別	64～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90～ 94歳	95～ 以上	計	平均 年齢
男	3	2	2	3	1			11	76
女	0	3	9	3	10	10	4	39	90.2
計	3	5	11	6	11	10	4	50	83.4

### 6 在所期間

H28. 3. 31現在

期 間	男	女	計
1年未満	3	11	14
1～5年	3	14	17
5～10年	3	8	11
10～20年	2	6	8
20年以上	0	0	0
合 計	11	39	50

### 7. 要介護度の状況

H28. 3. 31現在

要介護度	男	女	計
要介護 1		4	4
要介護 2		3	3
要介護 3		1	1
要介護 4	1		1
要介護 5			0
合 計	1	8	9

## 特別養護老人ホーム白寿園の概況

### 1 事業概要

介護保険制度の目的は、施設の入居者、在宅の利用者の区別なく、全ての入居者に質の高いサービスを安定的に提供することであることを全職員が認識し、介護保険法に基づく「介護老人福祉施設」として介護サービスの向上に努めた。

入居者にとっては自宅に変わる生活の場であるため、生活空間を大切とした個室ユニットケアを推進し、毎日の生活が安心して、明るい気持ちで過ごせるよう、ケアプランに基づいた適切で真心のこもった介護を行うと共に、残存機能の維持を図ることに力を注いだ。

#### (1) 施設・環境の整備

ア 入居者が安全・安心して生活ができるように、ボランティア等の協力援助を受け園内外の環境美化に努めた。

#### (2) 生活指導

ア 日々の生活を充実させるため、朝の体操、音楽リハビリ、機能回復訓練を励行し、入居者の心身機能の維持向上に努めた。

イ 新聞購読やテレビ鑑賞を楽しんでもらい、ニュースや社会に動き等の情報にふれ、社会性のある生活を送られるよう努めた。また昨年同様、園内の雰囲気をややかにするため、有線放送による軽音楽等を流した。

#### (3) 健康管理

ア 入居者の高齢化、重度化のなか、常に一人ひとりの健康状態を注意し、嘱託医・看護師・管理栄養士・介護職員の連携を図りながら、疾病の早期発見、予防等健康保持に努めた。

イ 非常勤理学療法士により週一回の全体での機能回復訓練を行うと共に、機能訓練指導員が生活の中での機能訓練に努めた。

ウ ノロウィルス・インフルエンザ等の感染症予防に全職員一致協力し取り組んだ。

#### (4) 入居者の介護

ア 入居者が自宅における生活と入居後生活が連続したものとなるよう家庭訪問等で再アセスメント、ケアプランを見直し、より快適な生活ができるように努めた。

イ 給食については、栄養マネジメントを実施し、常に栄養の確保に留意することは勿論、入居者の健康状態や好みに合わせて調理し、適温・適時に配膳し、行事食も適宜配慮して食生活の面から生きがいを高められるよう努めた。

ウ 歯科医師との連携をとりながら口腔ケアを実施し、口腔内の清潔・機能維持に努めた。

エ 入居者の自然な動きに合わせた“滑らせる介護”の提供により入居者に負担のない介護に努めた。

オ その人に合った車椅子を提供することで快適な姿勢で過ごしていただけるように努めた。

#### (5) 地域社会との交流

ア 在宅で要介護状態の高齢者に対し、ショートステイ事業を行い、心身機能の維持並びに、介護者の身体的・精神的負担の軽減を図るよう努めた。

イ 在宅で心身の虚弱な高齢者に対し、配食サービスを行い在宅高齢者の生活援助に努めた。

ウ 地域交流センターで月 1 回喫茶コーナー（茶話会）を実施し地域の方々との交流を一層深めて行くよう努めた。

エ 地域主催の介護教室等積極的に協力し、地域福祉の担い手となるように努めた。



## (6) 職員の資質の向上

- ア 介護技術向上のため、抱えない介護研修会・介護技術研修会・ユニット関連の研修会参加に積極的に取り組み質の向上に努めた。
- イ 介護福祉士養成実習施設として、高校や専門学校等の研修生を積極的に受け入れた。
- ウ 新規採用者に対して新人研修プログラムに沿った指導を行う事で基礎知識の統一に努めた。
- エ 職場における腰痛予防対策として福祉用具の利用を促進し、原則として、人が人を持ち上げないための代替策として、リフトの利用や、重心の水平面内での移乗を行うスライディングシートやトランスファボードを利用し、入居者、介護者双方にとって負担のない介護に努めた。

## (7) 非常災害対策

- ア 園舎内外の夜間における火災、地震等の災害発生に対応するため、夜間管理を職員が行った。
- イ 常に消火設備・避難設備等の点検整備に心がけ、有事に備え入居者の人命尊重を第一に、毎月避難訓練、年2回の消防署立合の総合防災訓練を実施し、防災意識の高揚と協力体制の確立に努めた。

## 2 実施状況

- |    |                                |                        |
|----|--------------------------------|------------------------|
| 月例 | 音楽リハ                           | (第2・4月曜日)              |
|    | 個別リハ                           | (毎週水曜日)                |
|    | 誕生会                            | (毎月 各ユニット)             |
|    | 理髪の日                           | (毎月)                   |
|    | 避難訓練                           | (毎月)                   |
|    | 課長会議                           | (毎月 第3火曜日)             |
|    | 施設長会                           | (毎月 第4火曜日)             |
|    | リーダー会                          | (毎月)                   |
|    | 事業団介護相談員相談日                    | (毎月第3木曜日)              |
|    | ユニットケア推進委員会                    | (毎月)                   |
|    | (抱えない介護・水分・排泄・認知症・歩行・園芸・レク・散髪) |                        |
|    | 喫茶コーナー開設                       | (4月～11月) 毎月ボランティア協力8名程 |
|    | 新規採用者職場内研修                     | (5日間) 職員採用時            |
|    | 事故発生防止委員会                      | 感染症・食中毒委員会、身体拘束廃止委員会   |
|    | 褥瘡対策委員会、医療的ケア対策推進委員会、衛生委員会     | (毎月随時)                 |
|    | インフルエンザワクチン予防接種                | (11月)                  |
|    | 腰椎検査                           | (3月) 夜勤者検診(7月)         |

### 平成27年

- |   |   |         |                          |
|---|---|---------|--------------------------|
| 4 | 2 | 花見      | (各ユニットで母智丘へ)             |
|   | 2 | 新人研修    | (7日まで)                   |
|   | 3 | (研修)    | 抱えない介護勉強会(年9回、講師専任作業療法士) |
|   | 4 | (研修)    | 排泄・オムツ使用について             |
|   | 6 | (職場内研修) | 「ポジショニングについて」            |
|   | 9 | 職員検便    | (毎月：調理、隔月：直接処遇職員)        |
| 2 | 4 | 職場内研修   | 「今年度の事業計画と予算について」年6回開催   |
| 3 | 0 | 郊外レク    | (早水公園)                   |
| 5 | 2 | 郊外レク    | (早水公園)                   |
|   | 7 | (研修)    | 抱えない介護勉強会(講師専任作業療法士)     |
|   | 7 | 新任職員研修  | (宮崎3名)                   |

- 9 都城西高校ボランティア来園 (2名)
- 1 1 自宅・外出支援
- 1 2 (実習) 都城市コアカレッジ (2年生3名 6/1 1迄)
- 1 3 (研修) 抱えない介護勉強会 (講師専任作業療法士)
- 2 1 車椅子調整 3名
- 2 3 関之尾地区ボランティア来園 (10)
- 2 5 焼肉会 (各ユニット)
- 2 6 車椅子調整 3名
- 2 9 (研修) 社会福祉中堅職員研修 (宮崎2名)
- 2 9 (研修) キャリアパス対応生涯研修課程 (宮崎2名)
- 6 4 福祉用具選定士認定A研修 (福岡1名)
- 4 車椅子選定 4名
- 8 (実習) 小林秀峰高校 (3年生 6/2 3日迄)
- 1 6 認知症ケアマネジメント実践研修 (都城市3名)
- 1 6 ユニット郊外レク (あじさい公園) 4名・19日
- 1 6 園芸リハ (随時 季節の花植え付け)
- 1 6 (研修) 県南ブロック 栄養・調理士研修会
- 1 7 視察研修 (抱えない介護) 宮崎市・霧島市 6名
- 1 9 (研修) 抱えない介護勉強会 (講師専任作業療法士)
- 2 0 西高校ボランティア来園 (15名)
- 1 7 視察研修 (かかえない介護) 6名
- 2 6 コア合同施設就職説明会 (3名)
- 2 8 川崎地区ボランティア 10名
- 7 1 新人研修「事業団」  
庄内地区まちづくり協議会 19時～
- 4 西高ボランティア (5名)
- 4 (研修) 生活相談員研修 (2名)
- 7 (研修) 福祉職員キャリアパス新任者コース3研修 (宮崎2名 8日迄)
- 7 (実習) 都城高校 (3年生 8/9迄)
- 9 墓参り支援 (1名)
- 9 (研修) 第二回事業団新任職員研修 (3名)
- 1 1 (実習) 小林秀峰高校 (1名 7/1 6日迄)
- 1 4 (実習) 都城市コアカレッジ (2名 8/8迄)
- 1 4 スタンディングリフト勉強会
- 2 2 願心寺仏教婦人部コーラスボランティア
- 2 2 (実習) 小林秀峰高校 (3年生.2名 7/31まで)
- 2 6 西区ボランティア (18名)
- 2 8 公立小中学校新任者福祉体験研修 (5名)
- 3 0 車椅子選定 (4名)
- 8 3 (研修) 栄養士研修 (保健所)
- 4 (実習) 都城高校 (3年生 2名)
- 5 職場内研修「感染・食中毒」
- 6 (研修) OJTスキル基礎研修2 (宮崎1名)
- 6 庄内中職場体験 (6名 8/7まで)
- 8 盆地祭り参加
- 1 1 お盆法要 (願心寺)
- 1 1 コミュニケーションスキル研修2 (1名)
- 1 6 レク委員会主催 ゲーム大会
- 1 8 (実習) 小林秀峰高校 (1年生 8/26迄)

- 20 (研修) 高齢者虐待防止講習会 (3名)
- 21 (研修) OJTスキル基礎研修 (宮崎2名)
- 26 車椅子選定 (4名)
- 27 町区ボランティア (14名)
- 9 2 コミュニケーションスキル研修2 (1名)
- 3 (研修) 施設管理者研修 (宮崎市)
- 7 事業団セミナー「自分でつくる家計と保健」
- 9 (実習) 都城市コアカレッジ (3名 10/5迄)
- 9 (研修) メンタルヘルス研修 (都城市)
- 11 花の苗寄贈 (都城ロータリークラブ様より)
- 11 社会福祉チームリーダー研修 (宮崎2名 12日まで)
- 14 (実習) 南九州大学教育実習 (3名 18日迄)
- 19 白寿園祭  
白寿園祭ボランティア受入 (コアカレッジ・9名)
- 24 車椅子選定 (4名)
- 27 町区ボランティア (13名)
- 28 県南ブロック介護・看護合同研修 (3名)
- 29 事業団セミナー「年金・医療・介護」
- 30 コミュニケーションスキル研修2 (1名)
- 10 4 福祉用具選定士認定B研修 (広島1名 5日まで)
- 6 ユニット郊外レク (ふれあい公園) 16日・21日
- 13 自宅にて誕生会支援 (1名)
- 18 今屋ボランティア (7名)
- 20 第2回白寿園運動会
- 22 (実習) 都城市コアカレッジ (3名 6/12迄)
- 23 県南ブロックミニバレーボール大会 (都城市、5名)
- 23 (研修) 基礎研修 宮崎1名 1回/W 1/20まで)
- 26 (実習) 都城市コアカレッジ (3名 11/17まで)
- 27 (研修) 抱えない介護勉強会 (講師専任作業療法士)
- 11 2 (研修) 介護職員のスキルアップ研修会 (宮崎1名)
- 2 (研修) 認知症基礎研修 (3名)
- 4 (研修) 高齢者福祉施設調理担当職員研修 (宮崎1名)
- 6 (研修) 「下剤にたよらない排泄ケアを考える」研修会
- 11 庄内小来園 (熊襲踊り等披露)
- 13 リフト浴槽デモ機器使用開始
- 14 西高校ボランティア (9名)
- 15 千草ボランティア (9名)
- 18 職場内研修「排泄ケア」
- 18 (研修) 特化型デイサービスを捉える差別化経営セミナー (1名)
- 18 (研修) 介護職員スキルアップ研修会
- 18 (研修) 初任者研修 (1名)
- 19 (研修) 介護基礎技術研修 (2名)
- 19 (研修) 生活相談員研修 (1名)
- 25 (研修) 初任者研修 (1名)
- 26 (研修) 認知症実践ケアマネジメント実践研修 (3名)
- 30 (実習) 国立病院看護学生(3名 12/18迄)
- 12 2 (研修) 初任者研修
- 2 (研修) 調理担当職員研修 (宮崎市1名)
- 9 (研修) 認知症研修 (宮崎2名)

- 1 0 職場内研修「冬季の感染について」
- 1 5 そば打ち（18日迄）
- 1 1 宮島地区ボランティア（8名）
- 1 8 介護職員のスキルアップ研修（1名）
- 1 9 （研修）抱えない介護勉強会（講師専任作業療法士）
- 2 8 （研修）抱えない介護勉強会（講師専任作業療法士）
- 2 6 餅つき（施設内）

平成28年

- 1 5 初詣（21日迄）
- 1 5 地域包括ケア推進会議
- 2 5 （研修）平成26年老人サービス研究大会（宮崎市4名）
- 2 7 介護職員スキルアップ研修会（宮崎1名）
- 2 8 九州ブロックカンントリーミーティング（1名長崎）
- 2 8 （研修）高齢者虐待防止研修会（宮崎市）
- 3 1 （研修）認知症実践ケアマネジメント研修報告会（都城市3名）
- 2 1 （研修）指導員研修（宮崎1名2日迄）
  - 1 指導者を育成する研修（東京1名2日迄）
  - 2 （研修）スキルアップ研修会（宮崎2名）
  - 2 （研修）老人サービス協議会研修
- 6 西高ボランティア
- 7 平田地区ボランティア（9名）
- 8 九州ブロックカンントリーミーティング
- 1 2 職場内研修「各員会の振り返り」
- 2 6 地域包括プロジェクト委員会
- 2 7 （研修）抱えない介護勉強会（講師専任作業療法士）
- 2 8 （研修）抱えない介護勉強会（講師専任作業療法士）
- 3 1 避難訓練
  - 5 現場で考える介護技術（2名）
- 1 3 ボランティアフェスティバル参加
- 1 4 関之尾地区ボランティア（11名）
- 1 5 避難訓練（消防署立ち合い）
- 1 9 ボランティア委員会主催事業団清掃活動
- 2 2 墓参り支援
- 2 4 県南ブロック特養部会及び施設長研修会（8日まで）
- 2 4 職業説明会（2名）
- 2 8 花見（31日まで）

### 3 職員の状況

H28. 3. 31現在

施設長	副施設長兼相談員	相談員・ケアマネ	事務職	介護課長	介護職	看護師	清掃	栄養士	調理員	嘱託医	計
1	1	2	2	2	46(23)	4	3 (3)	2 (1)	11(9)	2 (2)	76(38)

( ) は第3号職員～第6号職員・嘱託契約数を再掲

### 4 月別入居者入退状況

区分	入 居			退 居			月初現在			在所日数
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
4		1	1		1	1	11	39	50	1,496
5		2	2		2	2	11	39	50	1,537
6			0		1	1	11	39	50	1,497
7		1	1			0	11	38	49	1,541
8	2		2		2	2	11	39	50	1,540
9			0	1		1	13	37	50	1,484
10		1	1		1	1	12	37	49	1,515
11	1	2	3	1	2	3	12	37	49	1,469
12		1	1		1	1	12	37	49	1,531
1		1	1		1	1	12	37	49	1,542
2		2	2		1	1	12	37	49	1,435
3			0		1	1	12	38	50	1,547
合計	3	11	14	2	13	15	140	454	594	18,134

### 5 在所期間

H28. 3. 31現在

期間	1年未満	1 ～ 5年	5 ～ 10年	10年以上	平均在所期間
男	3	5	3	1	50.9ヶ月
女	11	18	5	3	39.5ヶ月
計	14	23	8	4	42.3ヶ月

### 6 年齢階層別調

H28. 3. 31現在

	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	年齢
男		1	2	4	4		1		最小年齢 73歳1ヶ月
女		2	1	5	9	10	8	2	最大年齢 106歳8ヶ月
計	0	3	3	9	13	10	9	2	平均年齢 88歳2ヶ月

## 7 要介護度状況

H28. 3. 31現在

介護度	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	平均
男	0	2	4	3	3	3.6
女	0	2	2	14	19	4.4
計	0	4	6	17	22	4.2

## 8 短期入所生活介護事業

利用者が要介護状態になった場合に、入浴・排泄・食事等の介護、その他の日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者の機能の維持並びに、利用者の家族の身体状況及び精神的負担の軽減を図るように努めた。

利用状況 ユニット型短期入所

H27年	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	総数
実人員	8	8	9	8	8	9	10	9	8	9	9	10	17
延日数	237	243	234	240	242	255	252	227	234	235	213	270	2,882

\* 参照

前年度延日数	207	228	231	225	214	204	226	233	243	231	221	221	2,684
--------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-------

利用状況 短期入所生活介護庄内の里

H27年	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	総数
実人員	30	29	28	26	23	23	23	24	25	24	25	24	50
延日数	519	539	512	542	514	532	549	541	544	545	531	584	6,452

\* 参照

前年度延日数	470	503	476	471	459	451	502	488	509	533	471	528	5,861
--------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-------

## 9 食の自立支援事業

食事の調理が困難な高齢者に対し、定期的に居宅を訪問して栄養バランスのとれた食事を提供することにより健康保持及び自立生活の援助を図りかつ安否確認を行い、在宅高齢者の福祉の増進をはかるように努めた。

利用状況

H27年	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	総数
実人数	11	13	13	13	13	13	15	15	16	17	16	16	
配食数	207	213	244	244	200	225	260	243	254	262	291	297	2,940

\* 参照

H26年	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	総数
実人数	22	21	21	17	17	18	17	17	16	16	15	14	
配食数	311	313	277	196	197	229	236	218	227	210	222	230	2,866

## 西岳デイサービスセンターの概況

### 1 事業概要

在宅の虚弱高齢者に入浴および給食等のサービスを提供し、高齢者の自立的生活の助長、社会的孤立感の解消と心身機能の維持向上を図るとともに、家族の精神的負担の軽減に寄与するよう以下の点に留意して事業を実施した。

#### (1) 入浴

高齢者に適した温度等に留意して快適な入浴が楽しめるような配慮を心掛けた。

#### (2) 環境整備

施設内外の整理整頓に努めた。浴槽については入浴前の点検に細心の注意を払った。

#### (3) 日常動作訓練

利用者の特性に応じたケアプランに基づいた日常動作訓練を実施することにより、身体機能の持を図った。

#### (4) 給食

高齢者に適した材料と季節の旬の食材を献立に取り入れた昼食を提供した。厨房内外の衛生管理に注意を払い、食中毒の予防に万全を期した。

#### (5) 情報共有

担当者会議に各スタッフが参加する事により、本人ならびに家族の意向を周知してケアマネージャー等の関係機関との連携に基づいた個別援助計画の作成に努めた。

#### (6) 社会性の維持援助

日常的に個人での外出の機会の少ない高齢者に対して、郊外レクリエーションへ参加していただく事により季節感の維持と社会性の維持援助を図った。

### 2 職員の資質向上

職員に対して介護保険の動向ならびに個別援助計画作成の周知を図る職員介護を開催した。外部研修に参加させ資質の向上に努めた。

### 3 地域との連携

西岳地域の文化祭の出展により施設機能の開示を進め、地区民生児童委員ならびに地区自治公民館への情報提供に努めた。

### 4 具体的実施状況・利用実績

別紙参照

平成27年度 年間行事実施状況

西岳デイサービスセンター

月例行事	1 誕生会(誕生者へ創作物のプレゼント) 2 職員会議(行事、レク内容協議、意見交換) 3 体重測定 カレンダー作成 4 浴槽・入浴用品消毒 手すり消毒	毎 日	下肢筋力低下予防運動 口腔嚥下体操 通所介護計画実行表作成
	5 ケース会議 通所介護計画書(個別援助計画)作成 6 ステップ運動	年 間	避難訓練(5月・11月) 嗜好調査(6月・2月) 利用者アンケート(4月)
随 時	自然災害・利用者異変時の対応(全スタッフ) ボランティア受け入れ(2団体隔月)		
4月	①体重測定②ステップ運動③誕生会④カレンダー作成⑤泉会⑥茶話会⑦こいのぼり作成		
5月	①体重測定②ステップ運動③誕生会④カレンダー作成⑤嗜好調査⑥野立ての会		
6月	①体重測定②ステップ運動③誕生会④カレンダー作成⑤泉会⑥七夕作成		
7月	①体重測定②ステップ運動③誕生会④カレンダー作成⑤七夕飾付⑥買物ツアー		
8月	①体重測定②ステップ運動③誕生会④カレンダー作成⑤泉会⑥ゲーム		
9月	①体重測定②ステップ運動③誕生会④カレンダー作成⑤花紙花瓶作成⑥塗り絵		
10月	①体重測定②ステップ運動③誕生会④カレンダー作成⑤泉会⑥運動会		
11月	①体重測定②ステップ運動③誕生会④カレンダー作成⑤柿狩り⑥紅葉見学		
12月	①体重測定②ステップ運動③誕生会④カレンダー作成⑤泉会⑥門松作成⑦茶話会		
1月	①体重測定②ステップ運動③誕生会④カレンダー作成⑤ビンゴゲーム⑥初詣		
2月	①体重測定②ステップ運動③誕生会④カレンダー作成⑤泉会⑥豆まき⑦ひな飾り作成		
3月	①体重測定②ステップ運動③誕生会④カレンダー作成⑤泉会⑥ひな祭り		



## 庄内デイサービスセンターの概況

### 1 事業概要

在宅の要支援・要介護高齢者に入浴および給食等の各種サービスを提供し、高齢者の自立的生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上を図るとともに、家族の身体的・精神的負担の軽減に資するよう以下の点に留意して事業を実施した。

#### (1) 入浴

浴槽内の温度は高齢者に適した設定に留意し、利用者の心身の状況に応じて必要な介助を行い身体の清潔保持に心掛けた。

#### (2) 機能訓練・レクリエーション

利用者の心身の特性に応じて日常動作訓練ならびにレクリエーションを実施することにより楽しみながら身体機能の維持を図れる活動を実施した。

#### (3) 給食

季節の旬の食材を献立に取り入れて利用者に対応して適切な形態の昼食を提供した。

### 2 健康管理

施設に到着した際に看護師により、体温・血圧・脈拍を検診して常に利用者の健康状態を把握してサービス提供の基本とした。

### 3 地域との交流

施設機能の周知を図るため、地域のボランティアとの交流の機会を設けた。

### 4 職員の資質向上

研修機関が実施する各種講習会・研修会に職員を参加させた。隔月で3デイでの合同研修と毎月の職員会議において課題の検討を行い職員の資質向上に努めた。

### 5 災害予防

高齢化と介護の重度化が進む中で消防設備点検を行い、定期的な避難訓練を実施して火災予防の周知と職員間の連携体制の確立に努めた。

### 6 具体的実施状況・利用実績

別紙参照

平成27年度 年間行事実施状況

庄内デイサービスセンター

月例行事	1 誕生会(誕生者へ創作物のプレゼント)	毎日	下肢筋力低下予防運動
	2 職員会議(翌月の行事検討)		口腔体操
随時	3 屋内外清掃(窓・床・畳)	年間	通所介護計画実行表作成
	4 浴槽消毒		避難訓練
	5 翌月のカレンダー作成		嗜好調査
随時	地域内外のボランティア(踊り・演芸等)受け入れ		
4月	①パターゴルフ ②日替わりレクリエーション ③地域探訪(アヤマ鑑賞) ④手作り喫茶		
5月	①音楽レクリエーション ②日替わりレクリエーション ③創作活動		
6月	①日替わりレクリエーション ②柔軟体操 ③創作活動(七夕)		
7月	①創作活動(七夕) ②日替わりレクリエーション ③健康体操 ④音楽レクリエーション		
8月	①日替わりレクリエーション ②創作活動(ちぎり絵) ③手作り喫茶 ④音楽レクリエーション		
9月	①創作活動(絵手紙) ②誕生会 ③日替わりレクリエーション ④健康体操		
10月	①運動会 ②頭の体操 ③手作り喫茶		
11月	①日替わりレクリエーション ②地域探訪(紅葉狩り) ③創作活動		
12月	①創作活動(正月飾り) ②日替わりレクリエーション ③忘年会 ④茶話会		
1月	①創作活動(書初め) ②地域探訪(初詣) ③日替わりレクリエーション		
2月	①節分茶話会 ②日替わりレクリエーション ③健康体操 ④茶話会		
3月	①音楽レクリエーション ②日替わりレクリエーション ③地域探訪(観桜会) ④健康体操		

## 横浜市デイサービスセンターの概況

### 1 事業概要

利用者本位のサービスを基本として、高齢者の尊厳の保持に努め、在宅の虚弱老人等に入浴及給食などの各種サービスを提供した。高齢者の自立的生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身の機能維持ならびに利用者家族の身体的および精神的負担の軽減を図るよう、次の点に留意のうえ事業を実施した。

#### (1) 入浴

高齢者に適した温度等に留意し、快適な入浴が楽しめるよう細心の配慮に心掛けた。施設内外の整理整頓に努めた。特に浴槽については入浴前の点検に細心の注意を払った。

#### (2) 機能訓練およびレクリエーション

利用者の特性に応じて体調管理を行い、融和を図りながら日常動作訓練、レクリエーション等を実施し、楽しみながら身体機能の維持向上が行えるように工夫した。内容については、利用が楽しみで繰り返し利用したい感じていただける内容に留意した。

#### (3) 給食

高齢者に楽しい雰囲気と落ち着いた環境を提供して、高齢者に適した材料と季節の食材を献立に取り入れた昼食を提供した。厨房内外の衛生管理に注意を払い、食中毒の予防に万全を期した。

### 2 健康管理

送迎時には確実に顔色等のチェックを実施し、施設到着看護師により体温・血圧・脈拍を検診して常に利用者の健康を把握して対応した。

### 3 地域との交流

地域のボランティアや学校・幼稚園などとの交流を重ね施設機能理解の場を設けた。

### 4 職員の資質向上

職員を研修実施機関が実施する講習会、研修会等に積極的に参加させるとともに、毎月独自の職員研修会を実施して資質の向上に努めた。

### 5 具体的実施状況・利用実績

別紙参照

平成27年度 年間行事実施状況

横市デイサービスセンター

月例行事	1 誕生会 2 職員会議 職員研修 3 屋内外清掃 4 浴槽消毒 5 個別援助計画作成	毎 日	下肢筋力低下防止運動 通所介護計画書実行表作成 ケース会議
		年 間	避難訓練(9月、3月) 嗜好調査(6月、2月)
随 時	体重測定 ボランティア受け入れ		
4月	①ゲーム(時限爆弾)②音楽療法③棒体操④こいのぼり見学		
5月	①ゲーム(棒たたき)②ステップ運動③料理教室④柔軟体操		
6月	①歯科衛生士講話②タオル体操③七夕飾り作成④園芸教室		
7月	①七夕飾り付け②タオル体操③買い物レク④ゲーム		
8月	①ゲーム(うちわりレー)②ダンベル体操③焼肉パーティ④手芸教室		
9月	①手芸教室②ステップ運動③料理教室		
10月	①身体測定②ミニ運動会③ゲーム④共同作品作成(壁画)		
11月	①タオル体操②頭の体操③紅葉狩り(霧島)④陶芸教室		
12月	①クリスマスリース作成②忘年会③ゲーム		
1月	①新年会②福笑い③ダンベル体操④初詣		
2月	①ゲーム(鬼は外)②豆まき③買い物ゲーム④交通安全教室		
3月	棒体操・料理教室・カレンダー作成・ゲーム(輪投げ)		

平成27年度 事業別利用人員実績一覧

西岳デイサービスセンター

事業区分	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
介護保険 通所事業	月間利用延人員	303	297	293	287	221	236	244	212	198	178	200	226	2,895	241
	1日平均利用人員	13.8	14.1	13.3	12.5	11.1	10.7	11.1	10.1	9.9	9.4	9.5	9.8		11.3
介護予防 通所事業	月間利用延人員	77	60	90	89	98	98	130	117	108	94	109	129	1,199	100
	1日平均利用人員	3.5	2.9	4.1	3.9	4.9	4.5	5.9	5.6	5.4	4.9	5.2	5.6		4.7
生きがい 活動支援 事業	月間利用延人員	18	15	14	14	12	10	10	8	8	5	4	12	130	11
	1日平均利用人員	0.8	0.7	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5	0.4	0.4	0.3	0.2	0.5		0.5
合 計	開 所 日 数	22	21	22	23	20	22	22	21	20	19	21	23	256	21
	職 員 体 制	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6		6
	月間利用者総数	398	372	397	390	331	344	384	337	314	277	313	367	4,224	352
	1日平均利用人員	18.1	17.7	18.0	17.0	16.6	15.6	17.5	16.0	15.7	14.6	14.9	16.0		16.5

庄内デイサービスセンター

事業区分	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
介護保険 通所事業	月間利用延人員	414	382	387	407	368	375	380	374	356	339	372	382	4,536	378
	1日平均利用人員	18.8	18.2	17.6	17.7	17.5	17.0	17.3	17.8	17.8	17.8	17.7	16.6		17.7
介護予防 通所事業	月間利用延人員	44	44	56	52	38	48	37	33	35	39	40	45	511	43
	1日平均利用人員	2.0	2.1	2.5	2.3	1.8	2.2	1.7	1.6	1.8	2.1	1.9	2.0		2.0
生きがい 活動支援 事業	月間利用延人員	9	7	9	9	8	9	9	8	9	8	9	8	102	9
	1日平均利用人員	0.4	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	0.4	0.4	0.3		0.4
合 計	開 所 日 数	22	21	22	23	21	22	22	21	20	19	21	23	257	21
	職 員 体 制	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6		6
	月間利用者総数	467	433	452	468	414	432	426	415	400	386	421	435	5,149	429
	1日平均利用人員	21.2	20.6	20.5	20.3	19.7	19.6	19.4	19.8	20.0	20.3	20.0	18.9		20.0

横市デイサービスセンター

事業区分	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
介護保険 通所事業	月間利用延人員	233	242	281	272	244	289	317	291	271	217	273	317	3,247	271
	1日平均利用人員	10.6	11.5	12.8	11.8	11.6	13.1	14.4	13.9	13.6	11.4	13.0	13.8		12.6
介護予防 通所事業	月間利用延人員	112	111	115	151	140	152	146	140	126	132	132	160	1,617	135
	1日平均利用人員	5.1	5.3	5.2	6.6	6.7	6.9	6.6	6.7	6.3	6.9	6.3	7.0		6.3
生きがい 活動支援 事業	月間利用延人員	46	42	48	44	39	40	43	35	30	26	36	41	470	39
	1日平均利用人員	2.1	2.0	2.2	1.9	1.9	1.8	2.0	1.7	1.5	1.4	1.7	1.8		1.8
合 計	開 所 日 数	22	21	22	23	21	22	22	21	20	19	21	23	257	21
	職 員 体 制	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7		7
	月間利用者総数	391	395	444	467	423	481	506	466	427	375	441	518	5,334	445
	1日平均利用人員	17.8	18.8	20.2	20.3	20.1	21.9	23.0	22.2	21.4	19.7	21.0	22.5		20.7

## 居宅支援事業所 ケアプランサービスゆうの概況

### 1 事業の概要

ケアプランサービスゆうでは、介護支援専門員（ケアマネージャー）4名を配置し、在宅での介護支援サービス全過程において自立した質の高い生活が送れるように介護サービス計画書（ケアプラン）を作成しました。

その中で、要介護者が最も効率的に保健、医療及び福祉のサービスを利用できるように、他職種及び医療機関とも連携を深めることに努めました。

また、ご家族の悩みを真摯に受け止め共有し安心した在宅生活を支援できるように、サポート・助言を行いました。

### 2 主たる業務内容

#### (1) 在宅介護にかかわる総合的な相談窓口

ア 主として自宅へ訪問し、相談・助言・指導に努めた。

イ 各種サービス事業者、民生委員並びに地域の方からの情報提供を得られるよう努めた。

ウ 地域の社会資源を発掘・活用し、地域との連携を図れるよう配慮しました。

エ 地域包括支援センターと連携を取り、困難事例などの受け入れもできる体制を整えた。

#### (2) 指定居宅介護支援事業所として介護保険への取り組み

ア 在宅でできる限りその人らしい生活が送れるように、サービスの紹介や自立に向けたケアプランの作成及び介護保険認定申請代行など円滑に行えるよう努めた。

イ 医療機関及びサービス事業所との連携を密にし、在宅での自立を目指し支援を行った。

ウ 利用者本人だけでなく家族の負担軽減も図れるよう信頼関係構築に努めた。

#### (3) 主任介護支援専門員を配置し、介護支援専門員の知識向上に努め、特定事業所加算の取得

ア 個別研修計画に沿った研修会への参加

イ 週1回程度の事業所内研修の実施

ウ 24時間連絡体制を整備

エ 地域包括支援センターとの連携

オ 減算の無いよう日常業務を実施

## H27年度 居宅介護支援事業所 ケアプランサービスゆう 相談一覧

年月日 担当	内田	三枝	山田	浦本	小計	
					介護計画	新規受け入れ
H27.4	44	44	28	27	143	5
5	44	45	27	26	142	3
6	43	44	27	26	140	1
7	43	42	27	27	139	1
8	43	38	26	28	135	2
9	44	39	26	28	137	3
10	44	40	26	28	138	5
11	41	38	25	28	132	1
12	41	37	25	28	131	2
H28.1	41	37	25	27	130	2
2	42	38	24	26	130	4
3	42	38	25	27	130	4
合計	512	480	310	325	1,627	33

## 都城市志和池・庄内・西岳地区地域包括支援センターの概況

### 1 運営方針

高齢者及びその家族が住みなれた自宅で安心してその人らしい生活が送れるように、在宅医療と介護の連携、地域ケア会議の推進、生活支援サービスの充実及び向上を図り、地域包括ケアシステムの構築と在宅生活の支援に努めました。

また、介護保険制度の理念に基づき、地域包括ケアの中核として円滑な運営を図り、本人の意思及び人格を尊重し、自立した生活ができるよう公共性、地域性及び協働性の視点のもと事業運営に取り組みました。

### 2 事業の概要

#### (1) 総合相談支援

地域に総合的、重層的なサービスネットワークを構築に取り組みました。高齢者の相談を総合的に受け止めるとともに、継続的・専門的な相談支援を行い、関係機関と連携をしながら、必要なサービス利用へつないでいます。

#### (2) 権利擁護

後見に関すること、消費被害対応、虐待の防止など高齢者の権利擁護に努めました。また、制度の周知啓発については、関係機関と連携し、地域への啓発活動を行いました。

#### (3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援

高齢者に対して包括的かつ継続的なサービスが提供されるように、地域ケア会議の開催を通じ、地域団体、専門機関と協働し、地域の多様な社会資源を活用した包括ケア体制の構築を図りました。

#### (4) 介護予防ケアマネジメント

予防給付が効率的かつ効果的に提供されるよう、適切なケアマネジメントを行いました。また、介護予防対象者の積極的な把握を行うと同時に、市が推進する地域での介護予防教室の普及に努めました。



志和池・庄内・西岳 地区地域包括支援センター

1 相談等実績

(1) 各月別相談等実績調 (相談件数)

(注) 上段：延べ人数、下段：実人数を記入すること。

相談内容等区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備考
総合相談支援	介護保険に関すること	(73)	(68)	(62)	(64)	(58)	(68)	(46)	(56)	(64)	(71)	(119)	(124)	(873)	
	在宅福祉に関すること	60	46	54	48	46	50	30	40	54	57	87	80	652	
	障害福祉に関すること	(11)	(10)	(14)	(11)	(9)	(13)	(9)	(25)	(24)	(23)	(29)	(32)	(210)	
	地域ふれあい会議に関すること	9	8	14	9	9	12	8	18	22	12	27	29	177	
	その他	(1)	(1)	(3)	(3)	(2)	(3)	(1)	0	0	(1)	(5)	(2)	(22)	
	小計	1	1	3	3	2	3	1			1	4	2	21	
	小計	(4)	(2)	(4)	(2)	(5)	(1)	(2)	(5)	(5)		0	(3)	(33)	
権利擁護業務	成年後見制度に関すること	4	2	4	2	5	1	2	5	5			3	33	
	老人福祉施設等への措置に関すること	(14)	(18)	(17)	(27)	(18)	(25)	(12)	(35)	(44)	(37)	(96)	(119)	(462)	
	高齢者虐待に関すること	10	17	10	21	16	15	12	32	25	25	80	103	366	
	身体的虐待	(103)	(99)	(100)	(107)	(92)	(110)	(70)	(121)	(137)	(132)	(249)	(280)	(1,600)	
	介護・世話の放棄、放任	84	74	85	83	78	81	53	95	106	95	198	217	1,249	
	心理的虐待	(6)	(10)	(11)	(6)	(4)	(2)	(8)	(4)	(6)	(3)	(2)	(8)	(70)	
	性的虐待	2	6	5	3	4	2	5	4	5	3	2	6	47	
	経済的虐待	(1)	0	(1)	(2)	0	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)			(9)	
	困難事例への対応	1	0	1	2	0	1	1	1	1	1			9	
	消費者被害に関すること	(7)	(9)	(5)	(8)	(4)	(6)	(2)	(2)	0	(2)	(3)	(2)	(50)	
	その他	5	7	5	4	4	4	2	2	0	1	3	2	39	
	小計	(2)	(2)		(6)	(3)	(5)	(2)	(1)			(2)		(23)	
	小計	1	2		2	3	3	2	1			2		16	
	小計	(2)	(4)	(2)									(2)	(10)	
	小計	2	2	2									2	8	
小計	(2)	(1)		(1)	(1)	(1)		(1)		(1)			(8)		
小計	1	1		1	1	1		1		1			7		
小計										(1)			(1)		
小計	(1)	(2)	(3)	(1)							(1)		(8)		
小計	1	2	3	1							1		8		
小計	(7)	(4)	(3)	(3)	(3)	(6)	(6)	(6)	(10)	(8)	(4)	(9)	(69)		
小計	6	4	3	3	3	5	5	5	4	3	4	3	48		
小計	0	(1)	(1)		(1)		(1)	(1)	(2)	(1)			(8)		
小計	0	1	1		1		1	1	2	1			8		
小計	0				(1)								(1)		
小計	(21)	(24)	(21)	(19)	(13)	(15)	(18)	(14)	(19)	(15)	(9)	(19)	(207)		
小計	14	18	15	12	13	12	14	13	12	9	9	11	152		

(1) 各月別相談等実績調 (相談件数)

(注) 上段：延べ人数、下段：実人数を記入すること。

相談内容等区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備考
包括的・継続的マネジメント業務	日常的個別指導・相談	(5)	(3)	(2)	(2)	(9)	(2)	(2)	(4)	(2)	(7)	(10)	(12)	(60)	
	支援困難事例等への指導・助言	5	3	2	2	9	2	1	4	2	7	10	12	59	
	その他	(1)	(2)	(4)	(5)	(5)	(4)	(2)	(4)	(2)	(3)	(1)	(1)	(34)	
	小計	1	2	4	3	5	3	2	3	2	3	1	1	30	
	小計	(1)	0	0		(1)	(1)		(3)	(3)	(2)	(4)		(15)	
合計	7	5	6	5	15	6	3	10	7	12	15	13	104		
合計	(7)	(5)	(6)	(7)	(15)	(7)	(4)	(11)	(7)	(12)	(15)	(13)	(109)		
合計	(131)	(128)	(127)	(133)	(120)	(132)	(92)	(146)	(163)	(159)	(273)	(312)	(1,916)		
合計	105	97	106	100	106	99	70	118	125	116	222	241	1,505		

志和池・庄内・西岳 地区地域包括支援センター

(2) 各月別適用したサービス等の実績 (延件数)

適用サービス等名称		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備考		
介護保険	認定申請	34	27	31	32	29	20	29	23	29	33	44	40	371			
	介護予防支援計画	277	258	277	266	273	277	275	298	289	282	278	276	3,326			
	新規	要支援1	上段：全体件数	3	9	6	1	6	8	3	5	3	4	3	5	56	
			下段：再委託件数(再掲)	(1)	(3)	(1)	0	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(1)	(1)	(1)	(18)	
		要支援2	上段：全体件数	9	6	6	5	5	6	11	8	2	3	4	3	68	
			下段：再委託件数(再掲)	(4)	(2)	(3)	(1)	0	(1)	(4)	(3)		(1)	(4)	0	(23)	
	その他	15	5	9	12	8	9	9	6	7	8	9	10	107			
	小計	27	20	21	18	19	23	23	19	12	15	16	18	231			
	継続	要支援1	上段：全体件数	120	115	127	123	120	117	113	131	124	118	116	112	1,436	
			下段：再委託件数(再掲)	(26)	(25)	(29)	(31)	(29)	(28)	(29)	(29)	(30)	(30)	(29)	(29)	(344)	
		要支援2	上段：全体件数	127	122	123	123	128	134	136	147	151	147	144	143	1,625	
			下段：再委託件数(再掲)	(49)	(50)	(51)	(45)	(44)	(41)	(44)	(41)	(45)	(41)	(42)	(46)	(539)	
その他	3	1	6	2	6	3	3	1	2	2	2	3	34				
小計	250	238	256	248	254	254	252	279	277	267	262	258	3,095				
福祉サービス	軽度生活援助サービス事業	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	4			
	生きがい活動支援通所事業	4	3	4	1	2	2	3	2	2	0	3	3	29			
	新規申請	0	1	1	1	0	0						1	4			
	モニタリング	4	2	3		2	2	3	2	2	0	3	2	25			
	介護用品給付事業	1	0					1						2			
	食の自立支援事業	3	9	8	4	8	7	6	7	11	5	2	7	77			
	新規申請	2	2	3	1	5	1	2	2	4	0		1	23			
	モニタリング	1	7	5	3	3	6	4	5	7	5	2	6	54			
	緊急通報機器貸与事業								2					2			
	福祉電話貸与事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	住宅改造申請			1										1			
	福祉施設入所関係	1			1			1	1					4			
	障害者関係(特障手当、重身医療、補装具等)	1		2										3			
その他( )				14	1			1	2	8			26				
保健医療	公的保健サービス													0			
	入院						1	1	2	1	1	1		7			
	医療機関が行う事業	2		1					2		1	1		7			
	その他( )													0			
合計	323	297	324	318	313	307	317	339	334	331	329	327	3,859				

(3) 一次予防事業の対象者実態把握台帳整備の実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備考
新規台帳作成件数(対象者基本情報・1回目訪問)	47	47	36	44	30	25	17	25	21	23	25	20	360	
継続台帳整備件数(2回目以降訪問)	0	0	0	3	17	5	14	8	19	10	5	15	96	
合計	47	47	36	47	47	30	31	33	40	33	30	35	456	

(4) 二次予防事業の対象者実態把握台帳整備の実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備考
新規台帳作成件数(対象者基本情報・1回目訪問)	31	22	22	12	22	16	7	14	12	6	5	4	173	
継続台帳整備件数(2回目以降訪問)	0	0	0	3	4	7	7	6	4	2	2	5	40	
小計	31	22	22	15	26	23	14	20	16	8	7	9	213	
介護予防プラン作成及び評価件数	0	0	0										0	
合計	31	22	22	15	26	23	14	20	16	8	7	9	213	